

広島大学日本語教育学プログラム発 金の系から地域の課題解決へ



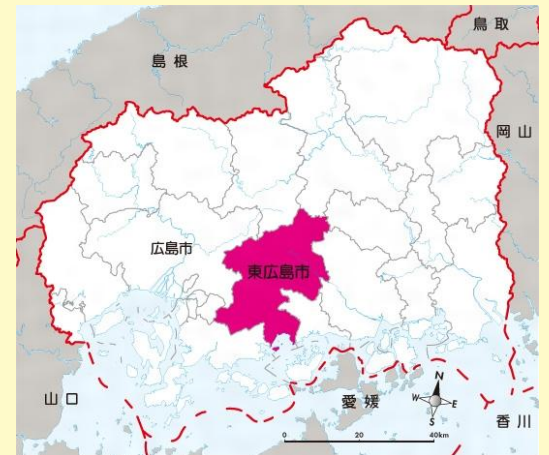
広島大学大学院生
山田 香織
(JCDA広島地区会所属)

発表の流れ

1. 発表者自己紹介
2. 開催までの経緯
3. 開催結果（当日の会場の様子、参加者の声）
4. 今後の展望

Ⅰ. 発表者自己紹介 (2025年5月時点)

- 広島県東広島市 在住
- 広島大学大学院 人間社会科学研究科
博士課程後期2年（教育科学専攻 日本語教育学プログラム）
- 研究テーマ：日本で働く元留学生のライフストーリー
- 日本語教師歴18年（パラグアイ→東京→大分→広島）
現在の勤務先
：東広島市内の大学、国際交流団体
（いずれも非常勤講師）



2. 開催までの経緯

① 昨年の金の系アワード 表彰式

- 一般参加者として観覧
 - 自分の身近なところから実施できるのではないか

でも、具体的に
どうやって
始めたら
いいんだろう…？



2. 開催までの経緯

- ② 「日本語教育系キャリアを
知る・聞く・話すランチ会」立ち上げ
→世話人になる



- 会の設立趣旨
：進路を考えるきっかけの提供
プログラム内での縦のつながり作り
→ 金の系のコンセプトと合致するのでは？

会の特別編として
「金の系」
やってみたい！



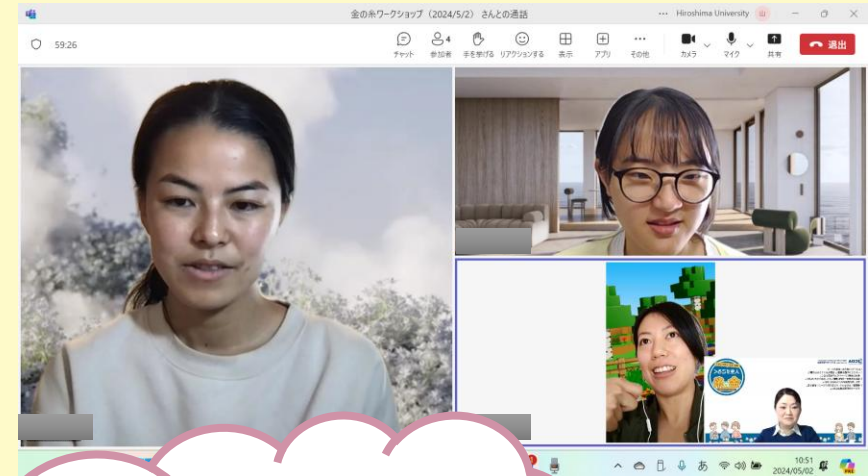
2. 開催までの経緯

③ パイロット版の実施

- ランチ会やゼミの仲間とオンラインで実施

感想

- 「自分はこんな性格なんだけどな」と思っても自信が持てなかった部分を他の参加者が言ってくれたことで、自信がついた。
- 何度やっても新しい自分が見つけれそうで、またやりたいなと思いました。
- 自分のことをこんなに深くまで掘り下げるのは初めてかもしれません（笑）。昔の自分から勇気をもらったような気がします。



「金の糸」
一般にも使える！
私にもできる！



2. 開催までの経緯

④ 日本語教育学プログラム内で開催

➤ ML、ポスター掲示などで参加者を募集

感想

- 同じグループの方と似たような悩みを持っていることが分かり、「自分だけじゃないんだ」と感じられて少し楽になりました。
- そんなに言われたことのないことをたくさん褒めてもらって、確かにそうかも！と自分の新たな一面に気づくことができました。
- あまり話すのが得意ではない自分の回答も上手に掘り下げてくださって、自分とたくさん向き合える時間になった。



参加者データ (7名)

- 学部生2、修士3、博士2
- 日本人4、留学生3

次は学外の人にも
参加して
もらいたい！



2. 開催までの経緯

⑤ 市の補助金制度を知る

- 活用したいと考えるものの、
ランチ会担当の先生から指摘を受ける

「キャリア支援したい
のでお金ください」で
市は動かない



**学生チャレンジ活動
応援補助金 5万円**
を上限に支援
申請団体募集中!!

東広島市をフィールドとして、地域で様々な活動を実施する
学生さんの旅立ちを支えます。学生時代にしか挑戦できない
活動にチャレンジし、まちを盛り上げてみませんか？

募集要項

- 対象者
東広島市内に所在地がある大学に在学する学生が中心となっ
て構成される団体で、団体の構成員が2名以上であること。
- 対象活動
※東広島市内で実施され、東広島市の魅力向上につながる活動
※申請や実施中に実施、完了する活動
※政治的、宗教的、営利を目的とした活動は不可、また既に活
動において東広島市の他の補助金を受けるものも不可。
- 補助対象経費
消耗品費、旅費、交通費、印刷製本費、通信費、使用
料、その他等価部材づくり交流協議会が認める費用
- 活動期
地域住民との交流・地域の活性化など協力した交流事業
地域活動の実施・学生発のイベントの企画・実施など
- 補助制度額及び補助率
補助制度額：5万円
補 助 率：補助対象経費総額の10/10以内
- 応募方法、募集期間
学生チャレンジ活動の推進補助金申請書に必要事項を記載
し、ご提出ください。
申請書の印刷などについては、HPをご覧ください。
<https://www.gakuseitohiv.togohiroshima.jp/challenge>
- 交付決定
選出された申請書により審査を行い、選出と認められた
活動について、予算の範囲内で交付を行います。

応募先 学都都市づくり交流会議
(事務局：東広島市政推進課)

〒720-0021 東広島市西条東町22-24
TEL: 082-550-5917
E-mail: rgn20017@city.togohiroshima.jp

2. 開催までの経緯

⑥ 日本語教育をめぐる 東広島市の課題に着目

- 総人口に占める外国人の割合（2025年3月）
：4.96%（9,448/190,363人）

→ 県内1位

【参考】

広島市：1.71%

福山市：2.59%

呉市：1.59%

全国：2.66%



日本語教育をめぐる市の課題

現職教員・ボランティアの負担増
→学習者一人一人と
じっくり向き合うことが難しい

日本語教育
人材の不足

★ 金の糸 ★

日本人と外国人で
それぞれのコミュニティが
形成されている
→学習者が日本語を
リアルな生活の中で使う
機会が少ない

日本人と
外国人の
交流不足

現場の日本語教師や学習者と
交流する機会が限定的
→漠然とした印象だけで
「日本語教師になる
／ならない」を選択して
しまう傾向

日本語教育
専攻学生の
キャリア支援



金の系によって期待される効果

- ・潜在日本語教師や日本語教育に関心のある人の新たなキャリアが開かれる可能性

日本語教育
関係者
出会いの場

- ・学んだ日本語を使う機会の創出
- ・教師が学習者を
1人の人間として深く理解
→より学習者に寄り添った指導、
信頼関係の深化へ

外国人市民によりよい
日本語教育を提供

- ・学生が日本語教育の現場を具体的に知る機会創出
- ・将来的に地域の日本語教育に貢献できる人材育成のきっかけ作り

学習者、教師、
学生が対等な
立場で交流

日本語教育
専攻学生と
現場をつなぐ



2. 開催までの経緯

⑦ 補助金による助成決定

➤ 決算内訳

会場賃借料：	¥4,400
プロジェクターレンタル料：	¥1,850
すごろくセット×2 購入費：	¥6,280
すごろくセット送料：	¥980
チラシ印刷費：	¥520
ワークシート印刷費：	¥204
参加者への飲み物代：	¥1,248

計： ¥15,482

別記様式第5号（第7条関係）

令和6年10月4日

広島大学日本語教育学プログラム
日本語教育系キャリアを知る・聞く・話すランチ会
代表 山田 香織 様

学園都市づくり交流会議 議長



令和6年度学生チャレンジ活動応援補助金交付決定通知書

令和6年10月2日付けで申請の令和6年度学生チャレンジ活動応援補助金については、次の条件を付けて交付することに決定したので、学生チャレンジ活動応援補助金交付要綱第7条第1項の規定により通知します。

1 交付金額 金18,890円

2 交付条件

- (1) この補助金は、この活動費以外に使用することができない。
- (2) 活動の終了後、30日以内又は当該年度の末日のいずれか早い日までに実績報告書を提出しなければならない。
- (3) 補助金等について、その収入額及び支出額を記載した帳簿を備え、その使途を明らかにしておくとともに、支出額については、その内容を証する書類を整備し、補助事業等の完了の日から起算して5年を経過した日の属する会計年度の末日まで保管しておくこと。
- (4) 議長がこの活動の内容、収支の状況等を調査するために帳簿、書類等の提出を求めたときは、これを拒むことができない。
- (5) 次の各号のいずれかに該当するときは、補助金の交付決定を取り消し、既に交付した補助金があるときは、当該助成金の全部または一部の返還を求めることができる。
 - ア 学生チャレンジ活動応援補助金交付要綱の規定又は補助金の交付の決定の内容若しくはこれに付した条件に違反したとき
 - イ 活動が実施されたと認められないとき
 - ウ 偽りの申請その他不正な手段により助成金の交付の決定を受けたとき
 - エ その他議長が不適当と認めたとき
- (6) 補助事業の実施に関しポスター、チラシ、ホームページ等を作成するときは、学園都市づくり交流会議の助成を受けている旨を明記すること。

2. 開催までの経緯

⑧ 広報



広島大学
「日本語教育系キャリアを知る・聞く・話すランチ会」
特別編

広島大学 日本語教育学プログラム発
すどころ de 相互理解

12月 7日 (土) 14:00-17:00

場 所 東広島市市民文化センター 研修室1
東広島市西条西本町28-6 (サンスクエア2F)

参加費 無料

対 象 日本語教育や多文化共生に関心のある方なら
どなたでも可 (日本語学習者や学外の方のご参加も大歓迎!)

定 員 20名
(定員に達し次第、参加受付を締め切ります。申込はお早め!)

こんな方に特にオススメ!

- ・就職活動中の方。
- ・自己分析で悩んでいる方。
- ・これから就職活動を始める方。
- ・自分の働き方や生き方について考えてみたい方。
- ・日本語教育をめぐり地域課題の解決に関心のある方。
- ・地域の日本語学習者や日本語教師とネットワークを作りたい方。

くわしいことが
気になった方は
次のページへ!

※本イベントの実施にあたっては、
東広島市学術都市づくり交流会議より
助成をいただいております。

ご参加希望の方は、右のQRコードより参加申込をお願いします。
(下記リンクでも、本イベントの開催公開と参加受付をしています。)
<https://www.kokuchipro.com/event/211543f8fcc764a4b308ebb788c720bd/>
問合せ先：山田 香織 (広島大学大学院生) d243956@hiroshima-u.ac.jp



何をやるの??? HIROSHIMA UNIVERSITY



「悪い出に陥る学校行事は?」
「中学生のとき、好きだった教科は?」など、
すどころで止まったマスに書かれた
過去を振り返る質問に答えていくワークをします。
3~4人のグループで質問と対話を重ねることで、
その人らしさを考えたり
相手への関心を深めたりしていきます。

※人生すどころ『金の系』
NPO法人日本キャリア開発協会作成

過去に体験した方のアンケート結果と主な感想

「金の系」をまたやってみたいと思いましたか。
…「はい」100%!!



グループの人の言葉がとても温かく、たくさん教えてくださったので、自分自身ももっとたくさん気づけてうれし気持ちになりました。

自分のことをこんなに深く知り下げたのは初めてかもしれません。自分自身から意見をもらったような感じがします。とても楽しい時間になりました。

「みんな知らないかもしれないけど、自分は本当はこんな性格なんだけど」と思っている自分も気づかずにいた。他の参加者が気づいてくれたことで、自分も気づいた。

同じグループの方と似たような悩みを持っていることが分かった。「自分だけじゃないんだ」と思えて少し楽になりました。そして、普段親しい友達や知られていない一面を知ったような感じがしました(笑)

あまり話すのが得意ではない自分も上手に語り下げてくれている自分とたくさん向き合える時間になりました。

ファシリテーター 山田 香織 (やまだ かおり)
・広島大学大学院博士課程後期1年 (研究テーマ：日本語を学んだ留学生の卒業後のキャリア)
・日本語教育歴
：海外小・中学校、国内日本語学校・専門学校、地域ボランティアなど
・ひとこと
：「東広島市は、人口における外国人の割合が県内で最も高いまちですが、『先生が足りない』『日本人と外国人の交流が少ない』などの課題も残されています。日本語を学ぶ人や教える人などが同じ立場で楽しく語り合える場所を作ること、これらの課題の解決にも貢献できたいと思います。」



市内の日本語教育関連施設にて
ポスター掲示、チラシ配布

- ・ 大学
- ・ 日本語学校
- ・ 国際交流施設
- ・ ボランティア教室

その他工夫したこと

○当日まで

- インドネシア、ベトナムの大学から現地の日本語教師が研修に来ていた
→ 研修期間中の休日を開催日に設定
- 地域課題の解決や異文化交流を目的としたイベントであることを中心にアピール
→ 「キャリア支援／自己理解」と言われてもピンと来ない人でも参加できるイベントに

○イベント当日

- グループ編成はくじ引きで決定
→ 同じ出身地や属性の参加者が1つのグループに偏らないように配慮
- 海外では馴染みのない話題（給食、習い事など）についてはグループ内で自由に解釈、調整可とした

3. 開催結果

12/7 (土) 14:00-17:00

参加者内訳：全17名

出身国別

インドネシア, 1

ベトナム, 2

韓国, 1

日本, 6

中国, 7

属性別 (複数回答可)

日本語教師

4

7

日本語母語話者

非日本語母語話者

日本語学習者

11

日本語教育専攻学生

2

6

その他

1

会場近くにお住まいのCDAの方

当日の会場の様子

市民文化センター利用案内

市民文化センター
本日のご利用案内

12月7日(土)

3階 アザレアホール

- コンサート、講演 14:30 15:00
【 東広島芸術協会 様 】
- 2階 研修室1・研修室2
- にほんごひろばU-18 10:00～12:00

2階 研修室1

- 広島大学 日本語教育学プログラム 14:00～17:00
すごく de 相互理解
【 日本語教育高キャリアを知る・聞く・話すランチ会 様 】

2階 研修室2

- 中央生涯学習センター主催講座 13:30～15:00
宇宙・エネルギーなどについて分かりやすく紹介
長沼毅の世界は「理科」で出来ている (第1回/全3回)
【 広島県立広島市教育文化振興事業部 様 】
- 学研教室 西条駅前教室 16:00～19:00
【 学研教室 様 】

2階 研修室3

- ブックリサイクル 11:00～17:00
【 東広島市立図書館 様 】

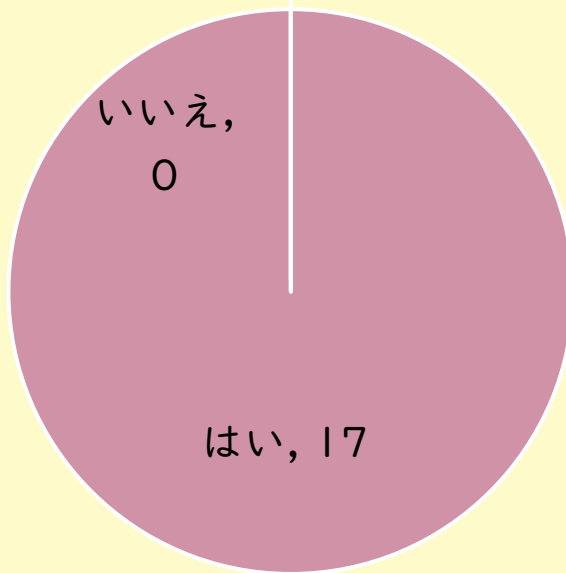
2階 日本間

- 書道 13:30～15:30
【 萩友会 様 】

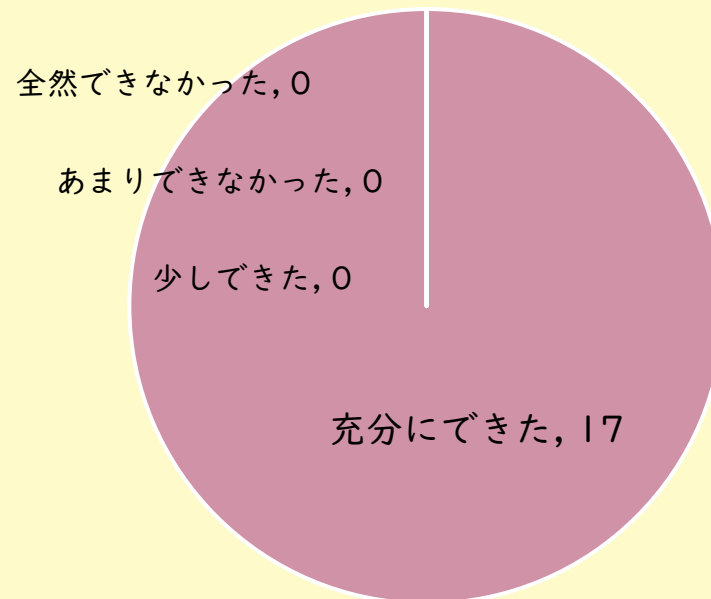


参加者の声（アンケート結果）

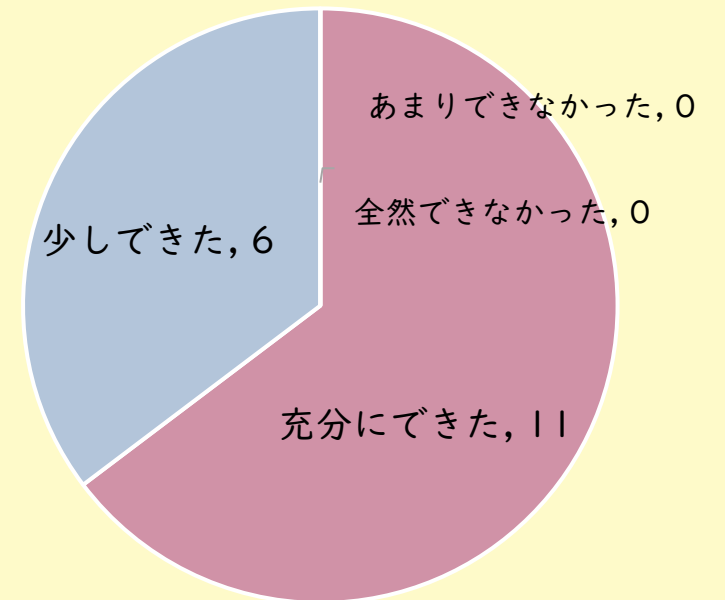
「金の糸」を
またやってみたいですか



自身やグループのメンバーに
好意的関心を持つことができましたか



地域の日本語教育関係者と
交流することができましたか



参加者の声 (アンケート結果)

人と積極的に関わるのが苦手でしたが、人とのつながりをもっと大事にしたいと思うようになりました。

「自分ってこう！」と思っていた形は、他人から見て同じ形ではなく、色々な形が見えていたことがわかりました。思ったより〇〇じゃない、というのが自分の中では救いになりました。

人と話すことで自分のことも深められるし、他の人のことも理解できて良かったです。やっぱり話さないと見えてこないものもありますね。

短時間にも関わらず、深く素晴らしい話し合いができました。自分の発見にもなりました。ありがとうございました。

留学生との交流で、多様な価値観に触れる機会を設けていただきありがとうございます。とても良い学びとなりました。

同じグループの人が外国の方だったので、日本語教育関係者との交流はあまりできなかったです。

日常生活の中では誰かと一緒にこのような振り返りがなかなかできないので、本当に面白かったと思います。



ファシリテーター 所感

【よかった点】

- ・ 相互交流を目的としたイベントとして一定の成果あり
- ・ 広報
 - ： 相互理解や地域貢献を強調
 - ⇔ アンケートで寄せられた声
 - ： 自己理解にも強い関心
 - CDAの価値を再確認

【今後の課題】

- ・ 地域の課題解決に貢献できたか
→ 微妙なところ
- ・ 参加者の日本語能力やファシリテーション力が
総じて高かった（教師が多かったため）
→ 金の糸はそのような人だけを
対象にしたものではないはず

【FTとしての収穫】

- ・ まず「アンテナを立ててみる」「やってみる」こと
→ 自己成長の機会！

4. 今後の展望

- 金の系 × 学術研究
 - 今回の取組について学会で発表予定
 - 元留学生の支援にどう活かせるか



まとめ

開催のきっかけ	大学の日本語教育学プログラム内のキャリア支援活動 →学外の人ともやってみたい！
着目した点	日本語教育をめぐる地域課題の解決 ・ <u>日本語教育人材</u> の確保 ・ <u>日本語学習者</u> と母語話者の交流 ・ <u>日本語教育を専攻する学生</u> のキャリア支援 →三者の「出会いの場」「対等に交流できる場」を創出
工夫した点	市の補助金制度を活用 同じ出身地や属性の参加者が偏らないグループ編成 海外で馴染みのない話題への配慮 など
得られた成果と 今後の課題	5か国17名の参加 →自己理解、相互交流のイベントとしては成功 地域貢献としての成果は？ ファシリテーターとしての自己成長の機会

